

12／25（金）の発表

はじめよう、つづけよう。
「新北海道スタイル」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～

新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 12月25日（金）16時30分

発表項目 (行事名)	「北海道」及び「北海道医師会」による新型コロナウイルス感染症対策に係る年末年始に向けた共同メッセージの発出について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症に関して、全道の新規感染者数は、減少傾向にあるものの、医療・福祉施設等における集団感染が発生するなど、新規感染者数は、引き続き、高い水準にあり、医療提供体制や医療現場は、引き続き、厳しい状況にあることから、こうした現状等を広くお知らせするもの。 ○ また、医療現場を守り、医療崩壊を防ぐため、道民の皆様や道内に滞在されている皆様、お一人お一人の意識と行動に呼びかけをし、基本的な感染予防対策の実践と、年末年始の望ましい過ごし方について、道と道医師会の共同により、メッセージを発出するもの。 <p>■ 共同メッセージ ■</p> <p>別添「北海道・北海道医師会共同メッセージ」のとおり</p>		
参考			
報道(取材) に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	(場所)	
担当 (連絡先)	新型コロナウイルス感染症対策本部指揮室保健福祉調整班（担当者：徳田） TEL ダイヤルイン 011-204-0492 内線 38-921		

北海道・北海道医師会共同メッセージ

全道の新規感染者数は減少傾向にあるものの、医療・福祉施設等における集団感染が発生するなど、新規感染者数は引き続き高い水準にあり、医療提供体制は、引き続き厳しい状況にあります。

また、例年、年末年始は、多くの医療機関が休診となるため、これ以上、医療機関等の負担が増えることになると、通常の怪我や救命救急が受けられなくなり、医療提供体制が崩壊するおそれもあります。

医師や看護師などの医療従事者の皆様は、道内で感染者が発生した1月末から、長期にわたり、皆様の大切な命と健康を守るために、強い使命感のもと、感染リスクが厳しい環境であっても、昼夜を問わず、見えない敵と闘い続けています。

中には、感染を広げないよう帰宅せず、ホテルで寝泊まりしたり、外出を勤務先の往来に限るなど、大変辛く苦しい思いを抱えつつも、自らを律し、医療にまい進されています。

こうした中で、年末年始についても、道民の皆様に安心して医療を受けていただけるよう、発熱患者に対応するための相談・診療・検査体制や感染者に対する入院医療体制を全道域で整備しています。

一方で、医療関係者やご家族は、いわれのない偏見や差別、心ない誹謗中傷やいじめなどにより心を痛め、傷つき、悲しんでいます。このような差別やいじめなど、心無い行為は決してあってはならず、許されるものではありません。

多くの方々が献身的に努力されている医療現場を守り、医療崩壊を防ぐのは、道民の皆様や道内に滞在されている皆様、お一人お一人の意識と行動にかかっています。

昨日出された「静かな年末年始に向けた共同メッセージ」にあるように、この年末年始は、

- 「普段一緒にいる方」と「自宅」で過ごしましょう。
- 「普段一緒にいない方」との「会食は控えましょう」。

症状が無くても「感染しているかもしれない」との危機意識を持って、「静かに過ごす」を合い言葉に、いつもとは違う年末年始の過ごし方に、ご協力をお願いします。

令和2年（2020年）12月25日

北海道知事 鈴木直道
一般社団法人
北海道医師会 会長 長瀬清